

# 日本学校音楽教育実践学会 第31回全国大会

大会HP



主催 日本学校音楽教育実践学会  
後援 大分県教育委員会 大分市教育委員会 別府市教育委員会  
由布市教育委員会 竹田市教育委員会

日時 2026年8月22日(土)・23日(日)

会場 J: COMホルトホール大分  
(大分県大分市金池南1丁目5-1)

## 日程

8月22日(土)	9:30	受付 (1階 エントランスホール)
	10:00	セミナー その4 音楽・数学・身体がひらく創造の学び 音楽家・数学研究者・STEAM教育家 中島さち子氏 (1階 小ホール)
	12:00	昼食・受付 (1階 エントランスホール)
	13:00	自由研究 1-6 (2階・4階 会議室)
	15:00	休憩
	15:15	課題研究 「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系 その5 (3階 大会議室)
	17:15	総会 (3階 大会議室)
	18:10	懇親会 (3階 カフェレストラン Horuto Garden)

8月23日(日)	9:00	受付 (1階 エントランスホール)
	9:30	自由研究 7-11 (2階・4階 会議室)
	12:00	昼食・休憩
	13:00	参加型教材実験プロジェクト (I: 1階 小ホール/II: 3階 大会議室)
	15:00	閉会

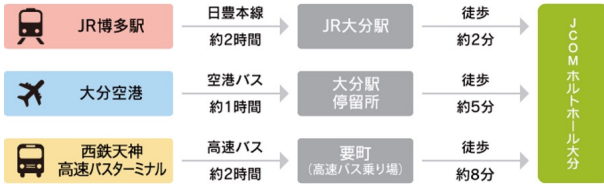
会場

# J:COMホルトホール大分 (大分県大分市金池南1丁目5-1)

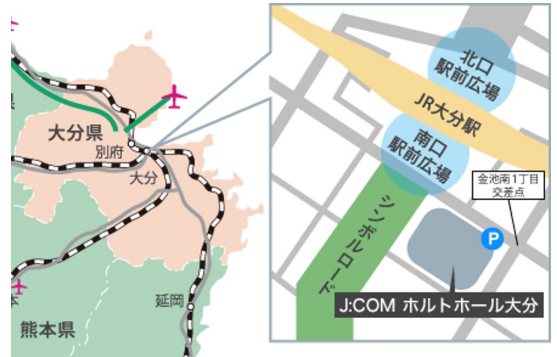
JR大分駅から

約160m

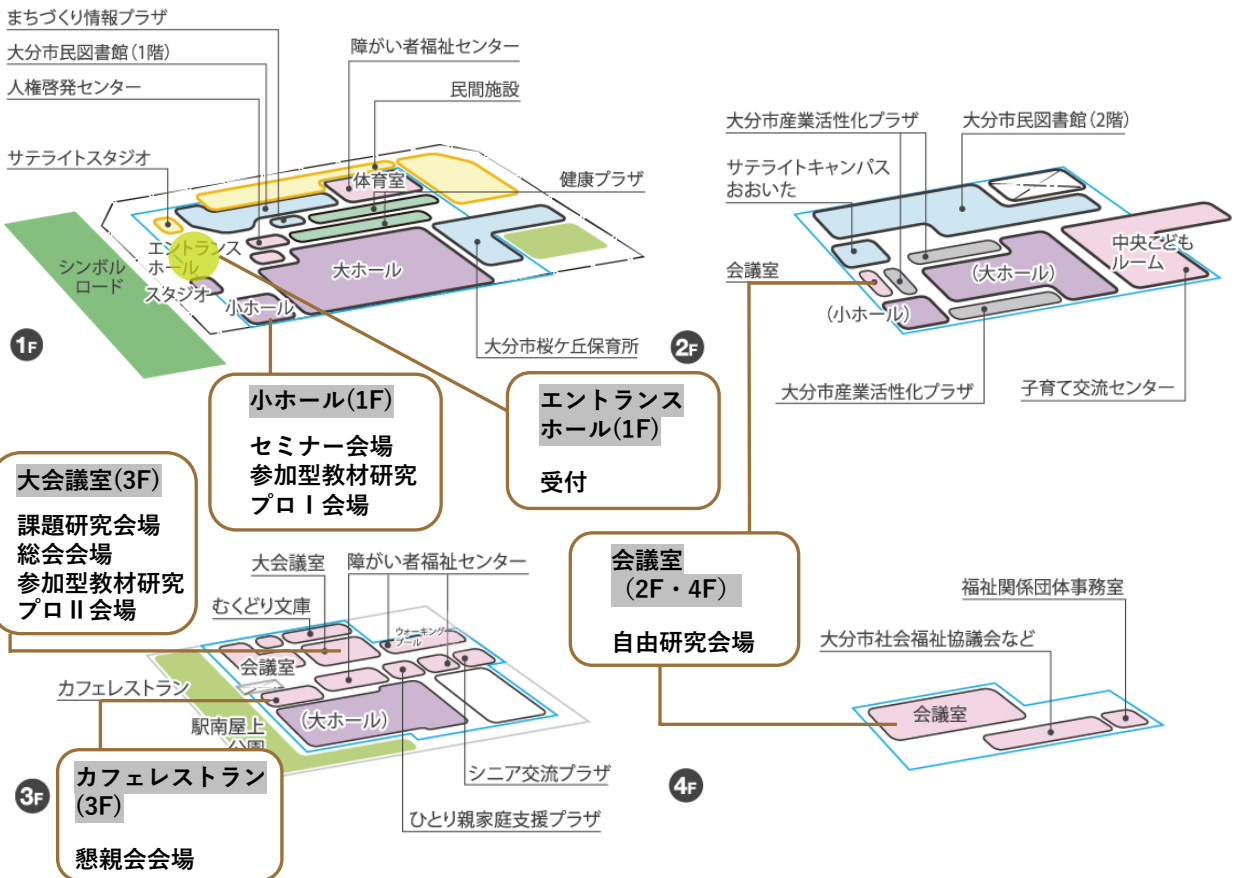
交通案内



会場立地



## 会場図



大会アンケート



アンケート

第31回全国大会アンケートにご協力ください。

# 大会参加要領

## 参加費

セミナー参加費 2,000円（先着250名）  
大会参加費 4,000円（学生2,000円、但し現職院生除く）  
懇親会費 5,800円  
※会員、非会員どなたでもご参加いただけます。

## 参加申込

8月17日（月）正午申込締切  
Peatixによるオンライン決済  
URL <https://ongakujissen2026.peatix.com/>

参加申込



## 連絡先

HP URL <https://www.27ongakujissen.com/>  
大会実行委員会(mail) [jissen.oita31@gmail.com](mailto:jissen.oita31@gmail.com)

## 発表時間

自由研究は、発表20分、質疑7分です。

## 要旨集録

事前データ  
配信のみ

要旨集録の印刷・配布は致しません。事前に参加申込者に配信する『大会要旨集録』のPDFデータを、各自のデバイス等でご覧ください。  
本年度の会場では、Free Wi-Fiの提供はございません。

第31回  
全国大会  
要旨集録



QRコード⇒大会HP（要パスコード）⇒要旨集録ダウンロード

※8月17日（月）大会HPにて公開予定

## 入会希望

入会希望者は以下のリンクから情報をご確認ください。  
▶ <https://jassmep.jp/membership/>

## 宿泊・昼食等について

- ・JR大分駅周辺には、コンビニや飲食店があります。
- ・自動販売機（飲み物）は、施設内にあります。
- ・各会議室（小ホール以外）での飲食は可能ですが、ゴミはお持ち帰りください。
- ・時期的に宿泊施設、航空券、乗車券等が入手しにくいことが予想されます。早めに予約をとられることをお勧めします。宿泊施設につきましては、とくに斡旋をいたしません。助成の関係から大分市内の宿泊をお勧めします（宿泊の予約については、各人でとられますようお願いいたします）。

※大分市内の宿泊施設について、「おおいた市観光ナビ」－「宿泊」のページをご参照ください。

おおいた市観光ナビ「宿泊」：<https://www.oishiimati-oita.jp/stay>

## 交通について

- ・会場へは公共交通機関をご利用ください。

おおいた市  
観光ナビ



## お荷物について

- ・お荷物の預かり所はありません。ご自身での管理をお願いいたします。





# セミナー

8月22日（土）  
10:00～12:00

会場：小ホール

音楽家・数学研究者・STEAM教育家 中島 さち子氏

その4 音楽・数学・身体がひらく創造の学び

## 領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界

現在、学校現場ではカリキュラムオーバーロード等の問題を解消するために、教科を横断させてカリキュラムをマネジメントすることが求められています。しかしながら、それは各教科を単に表面的につながり合わせることで解決するものではありません。人間が生きているという営みの大元に立ち戻り、人間の営みやその発展としての学問領域の観点から課題をとらえなおす必要があるのではないのでしょうか。

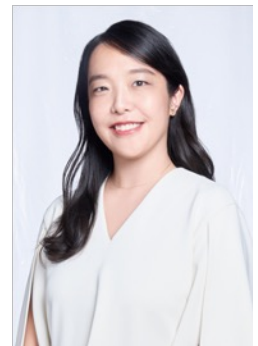
そこで、本セミナーでは「領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界」と題し、音楽以外の専門領域の方々を講師に迎え、他領域との交流を通して、人間が生命を持続発展していくという営みから教科横断のあり方について考えていきたいと思えます。イノベーションを起こすためには異質な分野との交流は欠かせません。本セミナーを通して学校音楽教育にたずさわられるわれわれの認識が広がっていくことを期待しています。どうぞふるってご参加ください。

### 中島 さち子氏からのメッセージ

人は本来、音や身体、感覚を通して世界を横断的に捉え、意味を見出してきた存在である。音楽もまた、数学的構造や身体性、文化的文脈と深く結びつきながら成立している。本講演では、音楽・数学・STEAM教育の実践や大阪・関西万博「いのちの遊び場クラゲ館」での取り組みを手がかりに、「領域横断的に世界をみる」とは何かを問い直す。さらに、子どもも大人も創造に参加する学びのあり方や、「つくる喜び」を起点とした音楽教育の新たな可能性について考える。（一部演奏あり）

### 講師 中島 さち子氏 プロフィール

音楽家・数学研究者・STEAM教育者。  
(株) steAm 代表取締役、(一社) steAm BAND 代表理事、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー、内閣府 STEM Girls Ambassador、東京大学大学院数理科学研究科特任研究員。国際数学オリンピック金メダリスト。資生堂クレ・ド・ポー ボーテより、STEAM分野（科学、技術、工学、芸術、数学）の教育に貢献した女性を表彰する「Power of Radiance Awards 2025」を受賞。音楽数学教育と共にアート&テクノロジーの研究も進める。



※セミナーにご参加いただく際には、身の回りにある「よい音のでるもの」をお持ちください。

# 自由研究1

第1日目 8月22日(土)  
2階 201会議室

司会 尾崎 祐司(上越教育大学)  
野上 華子(京都教育大学附属桃山中学校)

- 13:00 身体表現を生かした鑑賞授業デザイン  
－「音響的身体」からみる子どもの音楽実践の考察を中心に－  
塚本 靖則(横浜国立大学附属横浜小学校)
- 13:30 自ら音楽に関わり、音楽的思考を深める中学校音楽科鑑賞授業の研究  
－《交響曲第5番 ハ短調》の実践を通して－  
大場 拓哉(茨城県鹿嶋市立高松中学校)
- 14:00 テキストマイニングによる音楽鑑賞文内容分析  
－中学生の自由な記述から見る傾向－  
高橋 千絵(広島市立戸山中学校)
- 14:30 生徒の連続的な興味を保障する中学校音楽科鑑賞授業の環境構成  
－尺八楽《巢鶴鈴慕》を教材として－  
伊是名 愛音(沖縄県石垣市立白保中学校)

# 自由研究2

第1日目 8月22日(土)  
2階 202会議室

司会 硯 阿哉子(大阪市立開平小学校)  
松本 康子(大阪市立阪南小学校)

- 13:00 表現の原理によるわらべうたを基にしたふしづくり  
－しりとりの場合－  
井上 薫(大阪府岸和田市立東光小学校)
- 13:30 支援学級における音楽を活用した自立活動  
－小学校2年生の事例から－  
島本 政志(大阪府寝屋川市立神田小学校)
- 14:00 中学校音楽科創作授業における生徒間コミュニケーションの変容の要因  
隅田 佳乃(兵庫県西宮市立塩瀬中学校)
- 14:30 旋律創作の振り返りにおける音楽的思考と非認知能力の分析  
酒井 一樹(ドルトン東京学園中等部・高等部)

# 自由研究3

第1日目 8月22日(土)  
4階 408会議室

司会 藤田 桂子(名古屋文化学園保育専門学校)  
山岸 多恵(平安女学院大学)

- 13:00 小学校低学年におけるサウンド・エデュケーションの授業構想に関する研究  
—教員養成課程の学生が作成した音楽科学習指導案の内容分析を中心に—  
二宮 貴之(聖隷クリストファー大学)
- 13:30 イメージに着目した〈歌唱と音楽づくりの一体化〉  
—創造的な問題解決の過程に関する研究—  
勝見 亜也子(千葉大学大学院生)
- 14:00 「構成活動」を取り入れた歌唱の授業デザインの可能性  
—教材の特性に着目して—  
高田 遥(大阪教育大学附属平野小学校)
- 14:30 中学生の合唱〈表現〉への意識変容  
大城 あやの(沖縄県宜野湾市立宜野湾中学校)

# 自由研究4

第1日目 8月22日(土)  
4階 409会議室

司会 石光 政徳(大阪教育大学附属池田小学校)  
齊藤 淳子(川口短期大学)

- 13:00 音楽科におけるSTEAM教育の可能性  
—音楽科と理科の協働を通して—  
春名 知子(東京都文京区立礪川小学校 非常勤)
- 13:30 アウトリーチを活用した外国語歌唱の鑑賞授業における中学年児童の音楽的思考  
—外国語活動との横断的視点を踏まえて—  
宮澤 多英子(川口短期大学)
- 14:00 音楽の特性を活かした横断的カリキュラム・マネジメントの研究  
森保 尚美(広島女学院大学)
- 14:30 集団奉仕活動と連動した音楽の創作・活用が労作唄の意義理解に及ぼす影響  
—中学校における「ボランティア唄プロジェクト」を通して—  
齋藤 紘希(広島市立日浦中学校)

# 自由研究5

第1日目 8月22日(土)  
4階 410会議室

司会 安江 真由美(山梨県立大学)  
大和 賛(大阪教育大学附属平野小学校 非常勤)

- 13:00 音楽づくりと随伴  
松下 行馬(神戸市立桜の宮小学校)
- 13:30 和音の響きを感じた旋律づくり  
—小学校5年生における創作の授業について—  
井上 裕弓(愛知県豊川市立国府小学校)
- 14:00 小学校音楽科におけるサウンド・エデュケーションを用いた授業実践の研究  
小笠原 彩乃(弘前大学大学院生)
- 14:30 『ミュージサーカス』を題材にした実践の試み  
○芳賀 均(北海道教育大学旭川校)  
加藤 優菜(北海道愛別町立愛別中学校)

# 自由研究6

第1日目 8月22日(土)  
4階 403会議室

司会 平澤 節子(名古屋女子大学短期大学部)  
矢倉 瞳(四天王寺大学)

- 13:00 個(4歳児)の音素材との相互作用にみる表出から音楽的表現への形成過程  
—デューイの「衝動」から「目的」の形成に着目して—  
三輪 雅美(名古屋柳城女子大学)
- 13:30 5歳児を対象とした合奏指導(ハンドベル・鈴・トライアングル)  
—保育者養成校の学生による指導実践—3  
相原 絵利那(小田原短期大学)
- 14:00 保育者養成課程におけるパフォーマンス課題の検討  
小栗 祐子(東海学院大学)
- 14:30 「和音の移り変わり」の知覚・感受に着目した授業実践の検証(2)  
—保育者・小学校教員養成課程での実践—  
永津 利衣(愛知学泉大学)

# 課題研究

8月22日（土）  
15:15～17:15

会場：3階 大会議室

その5

音楽科授業における教科内容の体系

## 「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系

### 問題の所在

平成29年改訂学習指導要領において資質・能力（コンピテンシー）ベースの教育課程への転換を受け、本学会ではこれまで、「生成の原理」に基づく音楽科授業で育成すべき資質・能力を導出してきた。資質・能力の育成は、教科内容（コンテンツ）との関わりがあってこそ実現するものであり、教育実践と関わらせて教科内容の体系を究明することは喫緊の課題といえる。そこで、「生成の原理」に基づく教材研究および実践研究を通して、音楽科における教科内容の体系を構築することを目的として、課題研究のテーマ「『生成の原理』に基づく音楽科授業における教科内容の体系」が設定された（2022-2026年度）。本課題研究における「教科内容の体系」とは、生成の原理に基づく教科内容の4側面である形式的側面（音楽の諸要素とその組織化）、内容的側面（音楽の質、曲想・特質・雰囲気）、文化的側面（風土・生活・文化・歴史）、技能的側面（表現の技能、鑑賞の技能「批評」）の関連を指す。

1年次は、音楽科の教科内容とは授業レベルでいう指導内容であり、教科内容と同じ4側面で捉えられることを確認し、授業実践での教科内容の4側面の現れ方を共有した。その結果、①指導者は4側面を意識して教材研究を行う必要があること、②教師は子どもの学習過程に現れる4側面の関連を見取る必要があることを明らかにした。

2年次は、指導者側から教科内容を捉えるために教材研究に焦点を当てた。教材研究では、単元において形式的側面としての「軸となる指導内容」を一つ選ぶことを目的とした。その結果、①教材を特徴づける複数の音楽の構成要素から「軸となる指導内容」を特定して一つ選ぶことの重要性、②文化的側面と技能的側面は、形式的側面の知覚・内容的側面の感受に最も関わりの深いものを、具体的に特定する必要があることを明らかにした。

3年次は、学習者からみた教科内容における文化的側面の位置づけに焦点を当てた。その結果、文化的側面は子どもの生活経験や体験と結びつき、形式的側面の知覚・内容的側面の感受へ影響を与えながら技能的側面を通じて表現され、学習者の認識を深める役割を果たすことを明らかにした。

4年次は、学習者からみた教科内容における技能的側面の位置づけに焦点を当てた。その結果、技能的側面とは、文化的側面の影響を受けた形式的側面の知覚・内容的側面の感受に基づき、表現するための身体のコントロールや他者に味わいを伝えるための用語の使い方を子どもが意識して用いることで4側面の関連がより密接になることを明らかにした。

そこで5年次は、「教科内容の4側面の関連」としての教科内容の体系の仮説と、仮説をふまえた授業雄構成を通して「教科内容の体系は子どもの学びにどのように表れていたか」について議論を深め、本課題研究の結論を見出したい。

## 方法

「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容の理論的枠組みを明確にした上で、教科内容を授業実践の次元での指導内容として捉え直し、4側面の関連についての実践・検証を行い、そこから教科内容の体系を導き出すという教育実践学の研究方法をとる。

## 5年次の趣旨

5年次の目的は、「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容を明らかにすることである。そのために、まず前半では、これまでの経緯および用語を確認し、教科内容の体系の仮説とそれを手がかりとした小学校及び中学校の授業実践での具体的な学びの姿を通して提示する。後半では、前半の内容をふまえて「教科内容の体系は子どもの学びの姿にどのように生かされていたか」という観点からパネルディスカッションを行う。

## 内容

司会 横山 真理（東海学園大学）

### 1 趣旨説明

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

### 2 音楽科の教科内容の体系の仮説

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

### 3 教科内容の体系の仮説を踏まえた授業実践

小学校第5学年の実践 鑑賞《ハンガリー舞曲第5番》

藤岡 美樹（別府市立亀川小学校）

中学校第2学年の実践 箏を用いた創作《さくらさくら》の前奏づくり

待田 理恵（寝屋川市立友呂岐中学校）

### 4 パネルディスカッション

「教科内容の体系は子どもの学びにどのように表れていたか」

藤岡 美樹（別府市立亀川小学校）

待田 理恵（寝屋川市立友呂岐中学校）

宮里 未希（琉球大学教育学部附属中学校）

中島卓郎（信州大学）

清水匠（つくば市立松代小学校）

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

# 総会・研究奨励賞授与式

8月22日(土) 17:15~18:00  
会場：大会議室

# 懇親会

8月22日(土) 18:10~19:40  
会場：カフェレストランHoruto Garden 会費：5,800円

## 学会書籍のご案内

NEW!

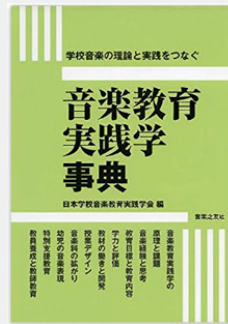


音楽的思考を育てる  
資質・能力スタンダード  
¥2,400  
→学会価格 ¥2,000

右記QRコードより、9月末日まで受付中。  
※メール (ongakujissen@yahoo.co.jp)  
では随時受付。



2024年9月発刊。  
図書文化社。音楽  
科で育成すべき資  
質・能力について  
の課題研究の成果  
が本になりました。



音楽教育実践学事典  
¥3,456  
→学会価格 ¥2,800



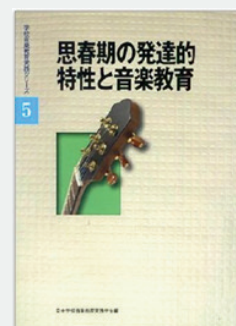
日本伝統音楽カリキュラム  
と授業実践  
¥3,080  
→学会価格 ¥2,500



生成を原理とする  
21世紀音楽カリキュラム  
¥2,000 ((DVDのみ))



音楽科カリキュラムと  
授業実践の国際比較  
¥3,150 →学会価格 ¥2,700



学校音楽教育実践シリーズ  
思春期の発達の特性と音楽教育  
¥2,000 →学会価格 ¥1,700

※全て税込価格。送料は別途になります。

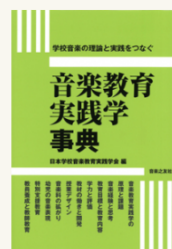
<https://jassmep.jp/>

日本学校音楽教育実践学会

# 第4回 音楽教育実践学フォーラム

## 理論と実践をつなぐ「生成の原理」

日時：2026年11月22日(日)  
13時～16時  
場所：京都教育大学  
ハイフレックス型で開催する予定



### フォーラムについて

本フォーラムでは『音楽教育実践学事典』に掲載されている用語や概念を取り上げ、その理解を深めることを通して、よりよい音楽教育の創造について考える機会を提供しています。第4回となる今回は、本学会の理論的基盤のひとつである「生成の原理」（事典 pp.18-19）をテーマに設定しました。

「生成の原理」は本学会初代表理事である西園芳信氏によって提唱された理論であり、J.デューイの芸術的経験論を基盤に構築されたものです。この理論は、音楽科における学びの本質をとらえるための重要な教育原理として位置づけられてきました。また本学会がこれまで取り組んできたカリキュラム研究、伝統音楽教育研究、資質・能力研究、教科内容研究などの課題研究においても、その理論的支柱として機能してきました。

音楽科において育成すべき資質・能力や教科内容がより具体的に論じられるようになってきた今だからこそ、原点に立ち戻り、「生成の原理」についての理解を深めるとともに、実践における具体的な姿について皆様とともに考えていきたいと思います。

お申し込みはこちらから



問い合わせ先

高橋詩穂(畿央大学)  
shihojassme@gmail.com

concept of the generating of music

# 自由研究7

第2日目 8月23日(日)  
2階 201会議室

司会 高崎 展好(環太平洋大学)  
辻 勇介(広島文化学園短期大学)

- 9:30 小学校音楽科におけるリコーダー導入期の学びを支えるデジタル学習環境の設計  
ー生成AIを活用した教材研究の試みー  
森 美里(東京学芸大学大学院生)
- 10:00 Scratchによる音楽構成づくりが児童の鑑賞アプローチを変容させる  
ーデューイの経験論とプログラミング教育論の共通性からの考察ー  
浅原 典子(神戸市立千代が丘小学校)
- 10:30 VR教材を活用した探究的な学びの様相  
ー鑑賞学習の実践を通してー  
興梠 徹(大阪府箕面市立第五中学校)
- 11:00 「作って終わり」にしない旋律創作  
ー相互批評と生成AIの利用を通じた構成活動の試みー  
中井 拓哉(大阪星光学院中学校・高等学校)
- 11:30 音楽制作アプリ「カトカトーン」を用いた活動の導入指導プログラム開発  
片野 響子(東京都立調布南高校)

# 自由研究8

第2日目 8月23日(日)  
2階 202会議室

司会 井崎 絵梨(大阪府吹田市立竹見台中学校)  
渡邊 真一郎(畿央大学)

- 9:30 小学校音楽科におけるパフォーマンス評価の研究  
ー真正の文脈に焦点をあててー  
高橋 詩穂(畿央大学)
- 10:00 音楽授業において音楽的思考が働く前提となる状況の諸相  
藤本 佳子(大阪教育大学)
- 10:30 児童の既存スキーマの変容を促す授業実践研究  
玄 順恵(雲雀丘学園小学校)
- 11:00 分析と統合の観点からみた音楽鑑賞における経験の再構成  
清村 百合子(京都教育大学)
- 11:30 「構成活動」を原理とした音楽科授業における思考過程の分析はいかにして成立するか  
ー音楽教育実践学としての研究方法の問題ー  
横山 真理(東海学園大学)

# 自由研究9

第2日目 8月23日(日)  
4階 408会議室

司会 安藤 江里(松本大学)  
小林 田鶴子(神戸女子大学)

- 9:30 音楽教師の成長をめぐる二重性  
ー他教科との比較からみたアイデンティティー  
田中 千香子(関西大学大学院生)
- 10:00 「経験の再構成」としての生成の原理による創作の授業デザインに関する一考察  
兼平 佳枝(大阪教育大学)
- 10:30 大学「音楽」授業における主体的な学びの生成過程  
ー歌遊びの計画場面の分析を通してー  
永井 美由紀(東海学園大学 非常勤)
- 11:00 小学校教員養成課程における「我が国や郷土の音楽」の学習に関する一考察  
ー和楽器ワークショップを通じた学生の意識変化に着目してー  
宮 祐子(東京家政大学)
- 11:30 教員養成課程学生による地車囃子とカンディンスキーの絵を用いた創作活動の比較  
ー音の空間性に着目してー  
山本 真弓(太成学院大学 非常勤)

# 自由研究10

第2日目 8月23日(日)  
4階 409会議室

司会 五十嵐 仁美(京都市立京都御池中学校)  
松永 洋介(愛知県立芸術大学)

- 9:30 ゲストティーチャーとつくる、技能習得と音楽的な表現意識を高めていく授業の構成  
○高月 道代(滋賀大学教育学部附属中学校)  
麻植 美弥子(福井大学)  
麻植 理恵子(箏演奏家)
- 10:00 世代間交流型芸術活動プログラムの一提案  
長谷川 真由(大阪音楽大学短期大学部)
- 10:30 韓国の幼児教育施設における多文化音楽教育の実態分析  
ーヌリ課程に基づくカリキュラム分析とその教育的示唆ー  
○佐藤 真由子(関西外国語大学)  
金 奎道(高知大学)
- 11:00 異文化理解のための小学校の授業実践  
ー韓国の音楽を題材に  
山本 華子(小田原短期大学)
- 11:30 ハンガリーの高等音楽教育における「音楽的エージェンシー」の探究  
ー指導者養成・専門教育の授業観察と指導者の語りに着目してー  
小坂 光(実践女子大学)

司会 牛頭 真也 (洗足学園音楽大学 非常勤)  
寺井 郁子 (中部大学)

- 9:30 音高感覚習得を目的とした模範音声の聴取容易性に関する一考察  
ー他者の声と自分の声の比較からー  
○佐藤 和貴 (高崎健康福祉大学)  
渡会 純一 (東北福祉大学)  
佐藤 克美 (東北大学)
- 10:00 対話で深める和声感覚  
ーペアワークによる実用的スキルの習得プロセスー  
望月 たけ美 (常葉大学)
- 10:30 音楽的に弾くための生成の原理に基づくピアノレッスンの提案  
ーブルグミュラーを例にー  
玉護 眞理子 (愛知学泉大学 非常勤)
- 11:00 教員養成における音楽の認識過程を重視したピアノ授業の考察  
溝口 希久生 (和歌山信愛大学)

---

MEMO

# 参加型教材実験プロジェクト

8月23日（日）13:00～15:00

教材を手掛かりに参加者の発想を交流し、どんな授業ができるか構想する実験的なプロジェクトです。

## I 北海道支部・東北支部（1階 小ホール）

ヴィヴァルディの「夏」を題材にミュージッキングを楽しむ  
—演奏・ダンス・紙芝居等々…流動的かつ垣塙（るつぼ）的に—

- 芳賀 均（北海道教育大学旭川校）
- 安久津太一（岡山県立大学）
- 壽谷 静香（武庫川女子大学）
- 森 健一郎（北海道教育大学釧路校）
- 盛田 祥史（北海道教育大学大学院生）
- 加藤 優菜（北海道愛別町立愛別中学校）
- 渡会 純一（東北福祉大学）
- 吉田 圭祐（福島県南会津町立南会津中学校）



ミュージッキングは、演奏・聴取・作曲・リハーサル・ダンスに加え、チケットのもぎりや会場清掃など、音楽パフォーマンスへのあらゆる参加を含む考え方です※。その大らかさは参加の障壁を下げ、一つの場に多様な行為が混在して相互に影響し合う、流動的・垣塙的な展開が期待できる点に特色があります。多様な学びを包み込み、すべての子どもを包摂するインクルーシブな教育実践にもつながる可能性があります。本企画では、リコーダー、バイオリン、エレキギター、カスタネット等の楽器、歌、踊り、夏にまつわる絵本やグッズ、紙芝居、ICT機器、読書なども含め、思い思いに楽しめます。可能な方は楽器（何でも可）や身の回りのグッズ等、活動が楽しくなりそうなものをご持参ください。

※スモール=クリストファー著／野澤豊一・西島千尋訳：「ミュージッキング—音楽は〈行為〉である—」水声社、pp.30-31、2011.

## II 東京・関東支部（3階 大会議室）

「詩」を素材とした声による音楽表現  
—つくり手と聴き手による「意図」の共有—

- 金田美奈子（文京区立青柳小学校）
- 桑原 章寧（貞静学園短期大学）
- 酒井 一樹（ドルトン東京学園中等部・高等部）
- 塚本 靖則（横浜国立大学附属横浜小学校）
- 福多 朝子（川崎市立西丸子小学校）
- 松本 絵美子（元国立音楽大学附属小学校）
- 宮澤 多英子（川口短期大学）



本プロジェクトでは「詩」を素材にして、「声」で表現する音楽づくりの模擬授業を実施します。まず、4人程度の小集団で詩を音読します。次に、[共通事項]の中から工夫の手立てとなる要素を明確にした上で、表現の仕方を工夫して「声」による音楽づくりをします。その後、二つの小集団が一緒になり、互いの作品を聴き合い、各々の意図を共有します。最後に、参加者全員で、「意図」の共有について、経験したことを基に交流します。本プロジェクトでは、参加者一人一人による広い視点、多様なアプローチから教材としての可能性を見いだすことを目的としています。声でどのような表現ができるのか、詩そのものをどのように声で表現するのかということについて、共に考えていきましょう。

---

日本学校音楽教育実践学会

第31回 全国大会プログラム

2026年6月30日発行

事務局

〒772-8052 徳島県鳴門市鳴門町高島中島748  
鳴門教育大学大学院 学校教育研究科  
鉄口研究室気付  
TEL & FAX : 088-687-6467  
<https://jassmep.jp>

大会実行委員会

大会実行委員長：高田 喜夫 (大分県立芸術文化短期大学)  
実行委員：赤嶺 桂佑 (佐伯市立佐伯小学校)  
大城あやの (宜野湾市立宜野湾中学校)  
岡野 知恵 (大分県立日出支援学校・小学部)  
小川 由美 (琉球大学)  
木下由紀子 (大分市立碩田学園)  
徳部 信昭 (大分市立南大分小学校)  
徳丸 大樹 (大分市立碩田学園)  
永松かなえ (沖縄市立美東中学校)  
藤岡 美樹 (別府市立亀川小学校)  
藤川 正稔 (竹田市立緑ヶ丘中学校)  
古澤 誠朗 (大分県立日出支援学校・高等部)  
槇野 鈴音 (大分県立芸術文化短期大学)  
松園 聡美 (中村学園大学短期大学部)  
宮里 未希 (琉球大学教育学部附属中学校)

# 祝 日本学校音楽教育実践学会 第31回全国大会



## 名田綾子先生 合唱セミナー

作曲家 名田綾子先生による合唱セミナー動画です。合唱祭などの行事にぴったりな自作曲「春のてのひら（混声三部版）」の演奏指導を取った動画シリーズです。

教育出版WEBサイトにて公開中!!

Music Jam Cloud

「春のてのひら」 作詞/トモ子  
作曲/名田綾子



女声二部合唱版

教育出版WEBサイト「自  
作を語る」に女声二部合唱  
版の解説動画があります。



混声三部合唱版

参考音源は、女声二部合唱版と同じく「あい混声合唱団」による範唱です。

## 新企画 うたう こくご

(小学音楽 × 小学国語)

### 「だれが、たべたのでしょうか」



うたう こくご「だれが、たべたのでしょうか」は、教育出版の小学国語教科書（1年）に掲載している説明文教材「だれが、たべたのでしょうか」をシナリオとした音楽劇です。音楽面・演出面において短時間で効果的に仕上げることができます。

#### あらすじ

山と森を舞台に「くるみ」、「まつぼっくり」、「木のは」が落ちてきているという情景が提示され、それを食べた動物がそれぞれ解き明かされています。

#### 音楽

全8曲で構成され、歌とセリフ、ピアノによる伴奏のほか、オプションとしても鍵盤ハーモニカ、カスタネット、鈴、タンブリンのパートを掲載しています。

#### イラスト

楽譜には、動物や植物のイラストをダウンロードできる二次元コードを掲載しています。お面やペーパーサートづくりにお役立てください。



楽譜と参考音源は、楽譜のダウンロード販売サイト「@ELISE」からご購入いただけます。 <https://www.at-elise.com>

 教育出版

【本社】〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館5F TEL 03-5579-6278  
【関西支社】〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル7F TEL 06-6261-9221  
【九州支社】〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル4F TEL 092-282-1150





ヤマハ 学校用電子キーボード

# SEK-300

希望小売価格 ¥88,000(税込)



**弾く**

多彩な音色と  
10種のリズムスタイルで、  
授業の幅が広がります。



**考える**

3つの活動が、子どもたちの  
考える力を育みます。



**聴く**

MIDI、WAVファイルの再生が可能。  
パート別練習ができ、  
効果的な学びに繋がります。



**録る**

簡単操作ですぐに録音が可能。  
振り返り学習に便利です。

## セットでさらに使える・広がる!

SEK-300に別売のスタンド(L-S300)、スピーカー(SBR10)、フットコントローラー(FC7)を組み合わせるとオルガンスタイルに。



**キーボードスタンド L-S300**

一体型で堅牢性に優れた安心の学校用モデル。ロック付きのキャスターで教室内の移動にも便利です。

希望小売価格：¥61,600(税込)



**学校用モニタースピーカー SBR10**

希望小売価格：¥69,300(税込)



**フットコントローラー FC7**

希望小売価格：¥8,250(税込)



**製品ページはこちら**

製品情報や操作方法をご紹介します。



**MUSIC PAL - 学校教育支援サイト -**

授業 Navi にて、活用シーンや実践事例をご紹介します。  
先生・指導者の方に向けて、授業でご活用いただける役立つ情報をお届けします。

イラスト：やまみちゆか

お問い合わせ先：株式会社ヤマハミュージックジャパン  
お客様コミュニケーションセンター 管弦打ご相談窓口 ナビダイヤル：0570-013-808  
受付時間：月～金 10:00-17:00(土曜・日曜・祝日・センター指定定休日を除く)

# 指導現場での実践に役立つ！

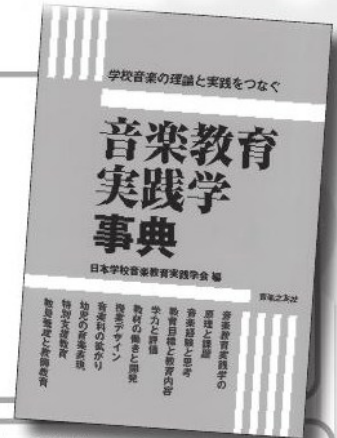
音楽之友社の好評既刊より

## 音楽教育実践学事典

日本学校音楽教育実践学会 編

A5判・320頁 定価 3520円 ISBN978-4-276-31129-9

理論と実践の往還関係に基づいた「教育実践学」を提唱してきた日本学校音楽教育実践学会の20年余にわたる研究成果を集大成した事典。【第1章 音楽教育実践学の原理と課題、第2章 音楽経験と思考、第3章 教育目標と教育内容、第4章 学力と評価、第5章 教材の働きと開発 第6章 授業デザイン、第7章 音楽科の拡がり、第8章 幼児の音楽表現、第9章 特別支援教育、第10章 教員養成と教師教育】以上、全10章構成。研究者・学生・現場教員必携。



## 【音楽指導ブック】日本伝統音楽 カリキュラムと授業実践 生成の原理による音楽の授業

日本学校音楽教育実践学会 編

B5判・116頁 定価 3080円 ISBN978-4-276-32165-6

日本学校音楽教育実践学会が2011年より5年をかけて、日本伝統音楽のカリキュラムに特化した課題研究に取り組み、その研究成果を整理し、さらに検討を加えたもの。3つの柱人と地域と音楽、音楽の仕組みと技能、音楽と他媒体) からなるカリキュラムの考え方を示し、3つの柱のそれぞれの具体的な指導内容を示している。後半には幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における実践事例を紹介している。切り取って使えるカリキュラム表の折り込み付録付き。

【音楽指導ブック】

### 新版 歌唱・合唱指導のヒント

こんなとき どうする？

富澤 裕 著

B5判・112頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32181-6

歌唱・合唱指導のバイブルとされた指導書を全面改訂。長年培ってきたオリジナル指導法はもちろん、コロナ禍において編み出した新たな指導法を提案。



【音楽指導ブック】

### ピアノが苦手でも オシャレに弾ける！ 高倉先生の「歌唱共通教材」なんちゃって伴奏法

高倉弘光 著

B5判・112頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32180-9

小学校の歌唱共通教材のピアノ伴奏をオシャレに編曲、さらに授業の組み立て方も勉強できる画期的な一冊。



【音楽指導ブック】

### 音・音楽であそび！ 題材に直結する音楽あそび

石上則子、伊藤俊彦 著

B5判・128頁 定価 2420円

ISBN978-4-276-32182-3

小学校音楽科の授業において、楽しみながら音や音楽と豊かに関わり、知識や技能を高め、音楽的な見方・考え方を働かせることができる音楽あそびの活動を紹介。それぞれのあそびの授業への取り入れ方も掲載。



【季刊誌】教育音楽

● 夏号 2025.07

B5判・本誌 114頁 + 楽譜 72頁

特別定価 2090円

JANコード 4910030410754

- ・小・中・高を網羅！
- ・授業のアイデアを見つける
- ・指導のテクニックを磨く
- ・新しい合唱曲と出会う

年4回刊行：3月・6月・9月・12月  
(各月18日発売)



※定価 (本体価格+10%) ※重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。

音楽鑑賞の授業づくり、鑑賞指導の情報が盛りだくさん！  
是非アクセスしてご活用ください！！

# ONKANウェブネット

<https://onkan-web.net/>



## 《主なコンテンツ》

- ◎音鑑研究委員の先生による鑑賞授業 STEP UP!
- ◎月刊「音楽鑑賞教育」バックナンバーより  
音楽鑑賞教育 Q&A 相談室、鑑賞教材ノート ほか
- ◎音楽教育研究大会情報
- ◎音鑑事業のご案内・お申し込み

など、随時更新中



公益財団法人 音楽鑑賞振興財団 からのお知らせです

鑑賞の授業づくりをさらに深めていきたい先生には…

## 音楽鑑賞教育 マイスター会員

会員募集中！



- 季刊「音楽鑑賞教育」をお届けします！
  - 季刊「音楽鑑賞教育」掲載の指導案やワークシート、販売を終了したバックナンバーの一部をウェブで配信！
  - 音鑑主催セミナーを会員割引価格で受講可能！
  - 映像教材をストリーミング配信！（指導者用デジタル教材として活用可能）
- 年会費・ご入会方法等詳細は ONKAN ウェブネットをご覧ください。

公益財団法人 音楽鑑賞振興財団

〒157-0076 東京都世田谷区岡本 2-32-15 松本記念音楽迎賓館 TEL：03-5717-6885

ノルウェイのコミュニティ音楽療法  
杉田政夫・阿高あや編著  
〔新刊〕3300円

コミュニティ音楽療法への招待  
B・ステイゲル・E・オーロ著 杉田政夫監訳  
3850円

質の認識としての音楽科カリキュラム  
西園 芳信著  
5500円

質の経験としてのデューイ芸術的経験論と教育  
西園 芳信著  
6050円

デューイのオキュペーション概念を基芸術的構成活動  
小島 律子著  
8250円

近森一重の音楽教育理論の研究  
島田 郁子著  
8800円

フランス語圏スイスの学校音楽教育  
今 由佳里著  
5500円

ジャックルダルクローズの教育観の発展  
細川 匡美著  
6050円

器楽教育成立過程の研究  
櫻下 達也著  
9900円

音楽的活動における保育者の発信的・応答的能力の向上  
田崎 教子著  
8250円

日本の音楽教育へのリトミック導入の経緯  
板野 晴子著  
5500円

音楽科における教育内容論の成立と展開に関する研究  
山中 文著  
8800円

音楽的経験における意味生成を原理とした小学校音楽科授業構成の研究  
齊藤百合子著  
11000円

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34  
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

風間書房

<https://www.kazamashobo.co.jp>  
E-mail [pub@kazamashobo.co.jp](mailto:pub@kazamashobo.co.jp) (価格税込)



# 船場小川楽器株式会社

〒541-0055 大阪市中央区船場中央1丁目4番  
3-310 船場センタービル3号館3階

電話(06)6261-4040 Fax(06)6261-7522

YouTube <https://www.youtube.com/@user-0j7ko3pg7p>

公式サイト <http://www.ogawagakki.com/>

E-mail [kotogawa@oak.ocn.ne.jp](mailto:kotogawa@oak.ocn.ne.jp)



子どもの学びを衝き動かす授業をどうつくるか

# 音楽的思考を育てる 資質・能力スタンダード

——主体的な学びを支える授業の理論と実践——

日本学校音楽教育実践学会 著

B5判 112頁 定価2,640円(税10%込)

- 授業をどう設計し、子どもの姿をどう見取り、評価するか。
- 学校で育てたい「音楽的思考力」とはそもそも何か。
- 学びたい衝動を支えるために、音楽的思考をどう発揮させるか。



おもな目次

はじめに 音楽科(音楽教育)の役割  
第1章 音楽的思考とは何か  
第2章 音楽的思考の育成を軸とした  
資質・能力スタンダード  
第3章 音楽的思考を育てる授業デザイン

第4章 音楽的思考をどう育てるか  
——実践事例にみる音楽的思考のはたらき  
小学校歌唱《ゆかいに歩けば》, 小学校鑑賞《春の海》,  
中学校鑑賞《魔王》, 高等学校鑑賞《箱根八里》

〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15  
<http://www.toshobunka.co.jp/>

図書文化

TEL. 03-3943-2511 FAX. 03-3943-2519

必撮人  
仕事

舞台写真



株式会社  
フォトライフ®

TEL. (042) 483-7711  
FAX. (042) 498-0282  
〒182-0022 東京都調布市国領町8-5-10



音楽と学びの未来へ

# Assist

研修会・講座

具体的な指導  
方法がわかる

授業サポート

「子どもの心が動く  
授業」を一緒に

教材開発・販売

わかりやすい  
使いやすい

教材レンタル

子どもたちに  
特別な体験を

アシスト合同会社 〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-4  
TEL/FAX : 03-6820-3530 (受付時間：平日10:00~18:00)  
MAIL : info@assist-rt.com URL : https://www.assist-rt.com/

株式会社

## 東海共同印刷

情報メディアを通じ、

お客様の課題解決に貢献します

### 当社の主な製品・サービス

#### 広報・出版

記念誌・社史・年史  
社内報・広報誌  
オリジナルイラスト  
自費出版  
写真集パッケージ

#### 印刷メディア制作

チラシ・ポスター  
ダイレクトメール (DM)  
カタログ・パンフレット  
会社案内 名簿  
名入れカレンダー

#### 業務支援

会員制印刷物オーダーシステム「WOS」  
オンライン校正&入稿サービス「Prisite」  
法人向け web 名刺発注システム  
非破壊冊子スキャン

#### 印刷・後加工

モノクロオンデマンド印刷  
カラーオンデマンド印刷  
タブロイド判・B4 印刷  
新聞印刷

ご好評!

マークシートアンケート  
集計サービス

#### 組版編集・DTP

印刷サイズチェッカー  
校正支援サービス  
索引作成支援サービス

#### デジタルメディア

web サイト構築  
デジタルブック  
映像制作 ネット中継

印刷・出版、インターネットなど情報メディアに関するご相談はお気軽に。

本社

〒467-0851  
名古屋市瑞穂区塩入町 17-6

TEL 052-822-7281(代)  
FAX 052-822-3359

東京営業所

〒151-0053  
東京都渋谷区代々木 2-5-5  
新宿農協会館 8 階

TEL 03-6276-2588  
FAX 03-6276-2568

<https://www.tkp.co.jp/>



“The Best Piano Possible(可能な限り最高のピアノを)”

ヘンリー・E・スタインウェイ

40th Anniversary

since1986



# ムジカ シラサワ

## 白沢ピアノ工房

〒870-0036 大分市寿町 11-2 TEL&FAX097-534-8028

スタインウェイピアノ正規公共販売特約店



STEINWAY & SONS



BOSTON PIANO  
DESIGNED BY STEINWAY & SONS

楽しさ広がる  
アウロス  
リコーダー



AULOS



トヤマ楽器製造株式会社

本社 東京都板橋区大原町 41 番地  
〒174-0061 TEL (03)3960-8301(代) FAX (03)3965-2377  
営業所 大阪市中央区北久宝寺町2丁目1番7号 本町和光ビル802号  
〒541-0057 TEL (06)6264-7191(代) FAX (06)6264-7130  
ホームページ <http://www.aulos.jp/>

C. BECHSTEIN

W. HOFFMANN  
by C. Bechstein

ベヒシュタインピアノ W・ホフマンピアノ正規ディーラー

ヨーロッパ輸入ピアノ・国内メーカーピアノ・中古再調整ピアノ・楽譜・調律・修理・防音室

ピアノに関するご相談はお任せください。

ベヒシュタインピアノ・ホフマンピアノ正規ディーラー



平和楽器

大分市西春日町1番16号 TEL 0971-537-8648

URL: <http://www.heiwa-gakki.com/>

最新の情報は平和楽器のホームページで

<http://www.heiwa-gakki.com/>

平和楽器 検索



Instagram Facebookもご覧ください

大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE



声乐  
コース

管弦打  
コース

充実の 4 コース

ピアノ  
コース

音楽総合  
コース

音楽科



技・知・感性を磨き、  
音楽の世界を探索

公立短大ならではの学費

授業料年額 **39**万円

国公立大学との併願が可能

2年、または4年学べる学びのプラン

短大 2年 + 専攻科 2年

音楽科

専攻科音楽専攻

短期大学士取得

中学校教諭二種免許

4年制大学同等の学士取得

夢に向かって /

就職

4年制大学へ /

or 編入学

進学

4年間の学びを活かす /

就職

より専門的な学び /

or 大学院へ進学

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号 TEL 097-545-0542(代表)

<https://www.oita-pjc.ac.jp>





# 日本学校音楽教育実践学会 第31回全国大会



音楽の感動をすべての人へ

— 子どもたちに輝く未来を —

小学校音楽科における確かな「学力」を育成するために  
「生成の原理」をもとにデザインした授業を実践へと導く

授業や教員養成において必要なすべての内容を収録

新版

# 三訂版 小学校音楽科の学習指導

—生成の原理による授業デザイン—



監修 京都教育大学教授  
清村 百合子

- 教科の目標・指導内容がわかる
- 指導計画が作成できる
- 授業が実践できる
- 評価・評定ができる

■ 学習指導要領にもとづいた学習指導案を多数掲載

■ 学習評価についても詳しく解説

■ インクルーシブ教育などにも対応

- 序章 これからの小学校音楽科教育
- 第1章 音楽科の目標
- 第2章 音楽科の指導内容と指導計画及び評価
- 第3章 音楽科授業の実践
- 第4章 歌唱共通教材の研究 (楽譜付き)
- 第5章 音楽科における関連と連携
- 資料

B5判 / 168頁  
定価: 1,925円 (本体 1,750円)  
ISBN 978-4-908255-74-8

<https://www.aktk.co.jp/>

あかつき教育図書株式会社

〒161-0033 東京都下落合1-6-1 宮村ビル2F  
☎ 03-3577-8966



# コンパクトながら豊かな音色

日本の伝統技術を活かした  
モダンな箏



文化箏による授業風景



◀ 文化箏を用いた小学校・中学校の授業事例紹介  
※指導案、ワークシート事例、音源あり



株式会社 全音楽譜出版社  
<https://www.zen-on.co.jp>

〒161-0034 東京都新宿区上落合2-13-3  
Tel. 03-3227-6270 Fax. 03-3227-6276